



日野稲門会報

日野稲門会事務局

日野市旭が丘 1-3-9

秋田方 090-8175-6216

編集責任者 五十嵐耕一

第 47 回日野稲門会総会を開催しました！！

今年 6 月 7 日（日）午後 2 時から「平山交流センター」にて、会員はじめ早稲田大学・近隣稲門会ご来賓が参加されて第 47 回総会が開催されました。総会は例年 6 月第 2 日曜日に開催していましたが、今年は日野市のイベントと重なり会場予約の関係から 1 週間早めての開催になりました。

第 1 部 総会

宮本会長より、今年度の日野稲門会の課題として、女性会員の参加しやすい同好会等の行事の模索・近隣稲門会との連携による女性会員の活動の活発化、若手会員の増強、地域活動への積極参加等が述べられました。今まで会員勧誘で行っていたポスティングや戸別訪問が大学校友会から禁止の通達が出ましたので、地元の活動に積極的に参加することにより日野稲門会の存在を広く知られるものとし、未加入の校友に興味を持って頂き新規加入に繋がるよう頑張りたい旨が話されました。

来賓挨拶として、早稲田大学東京三多摩地区担当課長の棟方隆一様より、母校の近況・各スポーツの活躍の報告・150 周年に向けての記念行事等についてお話を頂き、大学の更なる発展のため一層の支援を頂きたいとの要請がありました。

2025 年度の事業報告・会計報告、2026 年度の事業計画・予算案、任期の到来した副会長の再任の一通りの議案が承認されました。



第 2 部 演芸会

今年は趣を変えて寄席ではおなじみの手品（マジック）と落語の演芸会です。早稲田卒業生及びご縁のある方をお願いして玄人裸足の至芸？をご披露いただきました。口開けは日野稲門会役員の古賀寿子さんのマジック。葉っぱをお札に変えたり、観客がシュレッダーした沢山の紙を器に入れ、幾つか具材と出汁を入れてかき混ぜると、これが狐うどんに化けました。お客さんたちに食べてもらおうと「美味しい」「うまい！」と驚きの声があがりました。

2 番手は古賀さんの手品先輩の松本正典さん（お嬢さんが早稲田卒）は、中国手品風の衣装で登場。小手調べで長く白い紐の手品のあと、空っぽの大小の筒の中からたくさんのカラフルな布や大きな銀色の壺（中には水）を出します。最後には銀色の壺はどこかに消えて、大小の筒は空っぽに。



演芸会のトリ（最後）は、早稲田大学落語研究会 0B で、

サラリーマンになっても落語から足を洗えず 40 年、素人落語（天狗連）のベテラン 今柳亭波舟（きんりゅうてい はしゅう）こと齋藤潤司さんが出囃子が流れる中を紋付姿で高座へ。長年勤めた某電気メーカーの自虐ネタで自己紹介の後、古典落語「風呂敷」を歯切れのよい調子で語ります。

今回の演芸会は皆さんに楽しんでいただけたら好評でした。出演の御 3 人に感謝申し上げます。

⇒（第 3 部は次ページ）

contents

- ・ 総会開催報告 1
- ・ 今年度の行事予定など 2・3
- ・ 日野稲門会の役員 2
- ・ 同好会だより 4
- ・ 会員からの投稿 6・7
- ・ 会員動向・編集後記など 8

第 3 部 懇親会

会場を大ホールに移動して、上村邦雄狛江稲門会会長のご挨拶と乾杯のご発声で懇親会が始まりました。日野市在住の早稲田大学生 1 名も参加して、若手の花を添えてくれました。和やかに食事と歓談しながら恒例のビンゴゲームで宴もたけなわ。例年より賞品が若干ランクアップし、参加者全員になんらかの景品がありました。

山本副会長のエールによる「都の西北」を全員で唱和し、大学と稲門会にエールを送ってお開きになりました。皆様、ありがとうございました。 (ホームページに総会のスナップ写真を掲載しています)



日野稲門会の役員体制

2 前述の 6 月 7 日の総会にて承認いただきました日野稲門会の役員体制は下記の通りです。

会長	S48 政経 宮本 誠二
副会長・監査・組織部会	S45 理工 松島 修
副会長・会計・副事務局長	S46 理工 上田 實
副会長・事務局長	S52 法学 秋田 叔彦
副会長・広報部会	S51 政経 五十嵐耕一
副会長・同好部会	S51 理工 青木 雅介
副会長・交流部会	S57 理工 庄山 幸司
副会長	S53 工研 山本 明
副会長	S55 法学 川名 達也
幹事	S42 政経 村山 友宏
幹事	S48 教育 玉木 雅治
幹事	S59 工研修 南 正隆
幹事	H02 社会学 服部 信男
幹事(新)	S57 法学 渡邊 秀弘
幹事(新)	S58 文学 福光 洋子
幹事(新)	S63 政経 新井 良裕
幹事(新)	H23 文構 古賀 寿子
顧問	S35 教育 山内 治男
顧問	S40 政経 小笠原 豊
顧問	S46 政経 京極 英二

今年度後半の行事予定

- 9 月 12 日(土) 三多摩支部大会
- 10 月 24 日(土) 秋の収穫祭 (予備日は翌日)
- 11 月 (未定) 秋の散策会
- 1 月中旬 かわら版 (第 8 号) 発行
- 2 月 7 日(日) 新春懇談会
- 3 月 (未定) お花見の会

※ 1. 行事は、中止または日程を変更する場合がありますので、ご注意ください。

※ 2. 各同好会の活動は会報の「同好会だより」および当会ホームページをご覧ください

<https://new.hinotomonkai.org/>

第 28 回 秋の収穫祭 (芋掘り)

今年も家族イベント“秋の収穫祭”を行います。さつま芋、里芋を収穫する予定です。

ご家族・お友達お誘い合わせでのご参加をお待ちしております。

日時 10 月 24 日(土) 予備日は翌日

場所 日野市役所近くの畑 (昨年と同じ)

参加費 1 区画 (5 株予定) 500 円

参加人数により区画数を申し込みください。

問い合わせ 庄山幸司 090-6027-8404

又は kj.shoyama@yahoo.ne.jp

尚、作物の出来により収穫物、1 区画株数が変更になる場合があります。ご了承ください。

花のまちづくり（日野市主催） 「コスモスアベニュー」

日野稲門会は、今年も日野市主催のコスモスアベニュー事業に参加致しました。この事業は街を美しいコスモスで彩ろうという趣旨の活動で、今年で 29 回目、稲門会としても連続して 6 回目の参加になります。

6 月 20 日に稲門会の花を愛する有志 6 名の参加を得て種蒔きを行いました。また、種まきの終了後には、古賀日野市長も我々のコーナーに立ち寄られ集合写真に一緒に頂きました。

これから秋にかけて水遣り、草取り等を行ない、秋にはコスモス（秋桜）の名の通りの美しい花を咲かせられるよう手入れをしていく予定です。

興味のある方は是非浅川スポーツ公園沿のコスモスアベニューを覗いて頂けたらと思います。

また、これから開花までに草取り、水遣り等の活動を下記の日程で行いますので、ご協力をお願い致します。特に予約等は必要ありませんので、汚れてもよい服装でおいでください。

＜今後のコスモスの手入れ予定＞

7 月 25 日（土）、8 月 29 日（土）、9 月 26 日（土）

場所：浅川ふれあい橋北詰の浅川スポーツ公園

時間：9 時から 1 時間程度、雨天の時は中止

皆様の力でコスモスが綺麗に咲きますよう、ご協力をお願いいたします。



春のお花見の会

3 月 28 日（土）、日野中央公園の昨年と同じ木の下でお花見の会を開催しました。参加者 11 名。それぞれに飲み物やおつまみを持ち寄り、「角上魚類」で買い出したお寿司をつまんで大いに盛り上がり語らいました。ほぼ満開の中、風も無く、薄日が差して暖かくなり、今までの会で最高のお花見日和でした。

来年春もやりますので、是非ご参加ください！



稲門祭 NEWS



「稲門祭」は、ホームカミングデーと同日に行われる、校友が母校で楽しむことができる祭典です。

（日時）10月18日（日）10時～

（場所）早大早稲田キャンパス 他

卒業後一度も母校を訪ねたことのない貴方！今年こそ参加してみませんか！！そして懐かしい母校に学生時代のご自分を思い起こしてみても如何でしょうか！！

稲門祭当日には（日野稲門会が所属する）三多摩支部が模擬店を出店しています。稲門祭にお越しの時はお立ち寄り下さい。

日野稲門会では、今年も「稲門祭記念品」を事前販売しています。この収益の全額が、校友会奨学金になります。皆様の温かいご支援をお願いいたします。記念品をご購入頂いた方には、お楽しみ抽選券が配布されますので、ご期待下さい。

なお抽選券の配布対象は事前購入のみで、稲門祭当日の購入は対象外です。

（問い合わせ先）青木 ☎090-5794-0847

新春懇談会

2 月 8 日（日）に、多摩平交流センターにて開催しました。今年は、例年の映画上映会に代わって日野混声合唱団様をお願いし、第 1 部 合唱団発表会、第 2 部 日野稲門会新春懇談会の 2 部構成にて行いました。

コーラスのハーモニーに皆さん耳を洗われました。また早稲田大学校歌も入れていただき、混声合唱のきれいな校歌を聴くことができとても新鮮でした。

懇談会も近況報告やいろいろな話で盛り上がり恒例のビンゴゲーム・校歌斉唱・エール交換・集合写真。皆さんと楽しい時間を持ちました。

2027 年もありますので、是非ご参加ください！

同好会だより

日野稲門会には下記の 12 の同好会があります。

- ①アウトドア系 ②カルチャー教室風
③趣味・娯楽 ④スポーツ応援

幾つでも参加できますので、興味のある方はお気軽に幹事までお問合せください。

カテゴリごとに活動日の多い同好会から順に掲載しています。各同好会の詳しい情報はホームページの「同好会一覧」にも掲載しています。

①アウトドア系同好会

テニス同好会

幹事：青木 雅介	090-5794-0847
aokimarchan@gmail.com	

3 月末に多摩平テニスコート横の”うちたす”で 2026 年度の新年会を催し、昨年度に引き続きテニス部会新年度活動をスタートしました。

週 2 回 (火・木) 多摩平テニスコート 2 面を利用して男女会員一緒に PLAY しています。

異常気象下、足元の悪さや熱暑の中、怪我の無いよう、無理をしないよう気を付けながら今年度も楽しむこととしております。

メンバーと楽しい会話をかわしながら 体を少しだけでも動かしたい方 よろしければ一緒に PLAY しませんか！！ 週 1 回でも OK です。皆様のご参加をお待ちしています。

ハイキング同好会

幹事：南 正隆	090-8109-3871
minami.masataka@akane.waseda.jp	

ハイキング同好会は、自然に親しみ、景色を楽しみ、会員相互の親睦を深める会です。

年 4 回 (5 月、9 月、11 月、3 月) の例会は比較的楽なコースが中心ですので誰でも気軽に参加できます。近隣稲門会との交流や例会後の懇親会も楽しみです。皆さん一緒に歩きましょう。

バードウォッチング会

幹事：玉木 雅治	090-4840-3261
tamaki423@gmail.com	

40 年近く続いている野鳥を見る会。

①初めての方はここから第一歩を。②「少し知ってるよ」という方は次のステップへ。③詳しい方は皆さんに教えたり教えられたり。

日野市は緑と水に恵まれてます。鳥を見て、聞いて、知って、学んで、自然を体感しましょう。

毎年、暑さと寒さを避け春と秋の 2 回 (5 月 or 6 月、10 月 or 11 月) 開催しています。

直近の 6 月は 12 名 2 組の参加者と成り、これ以上減ると開催が難しくなります。

ゴルフ同好会

幹事：上田 實	080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp	

今年の秋は 11 月 27 日で計画しました。会場は日野から近い八王子 GMG です。ゴルフは高齢者でも女性でも楽しめる最高のスポーツです。当会ではエージシューターも女性も参加されます。体を動かして健康長寿、目指せエージシューター、ラウンド後の懇親会を楽しむとか、気軽にご参加頂きたい、ご入会をお待ちしております。

②カルチャー教室風同好会

源氏物語を読む会

幹事：京極 英二	090-2417-5618
eijijingji65@gmail.com	

源氏物語を読む会は 2016 年開始。コロナ禍・一時中断もあり、足掛け 10 年でやっと第 32 巻「梅枝」までできました。あと 2 年半で最終 54 巻「夢浮橋」で完読予定です。

今からでも楽しめます。興味のある方は是非ご参加下さい。

みんなの料理塾

幹事：松島 修	080-7833-5901
o.matsus28@gmail.com	

同好会の名称を 7 月に「男の料理塾」から「みんなの料理塾」に変えました。理由は簡単、女性会員が入塾しました。その心は高みを目指したいと?!

塾は二か月に一度の割合で、第 2 金曜日の午前に多摩平交流センターの調理実習室を使って

開いています。講師の先生方は二～三人、生徒は 13 名前後、3 班に分かれて調理します。食材は先生から届く買い物リストに従って、隣接するスーパーのイオンで担当班が購入。卵 4 個のオーダーに対し、丁度 4 個がケースに入った**温泉卵**を買ってしまった失敗談も。

メニューは毎回野菜をたっぷり取り入れたヘルシーなもので、家に帰って習った通りに作ると家族に大好評間違いなし。

これまで**作ってきた料理 (48 回分)**は**日野稲門会の HP の当同好会の活動履歴**をご覧ください。興味をお持ちの方は、気楽に幹事までご連絡下さい。女性の方も大歓迎です。

史跡巡りの会

幹事：上田 實	080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp	

休会中

③趣味・娯楽

カラオケ同好会

幹事：小笠原 豊	080-5532-0781
ogasawaray@jcom.zaq.ne.jp	

当会は**毎月第 2 月曜日**に JR 日野駅前にある「**カラオケまねきねこ**」で **13 時-17 時**に開催されます。参加者 5-6 名ですので、一人 10 曲程度歌います。途中、ノドを休める為にお茶とお菓子を楽しみながら、和気あいあい雑談タイムを設けています。音楽ジャンルも豊富でそれぞれ個性も出ています。歌の好きな方のご参加をお待ちしております。

健康麻雀同好会

幹事：上田 實	080-9340-8388
umjthey@jcom.zaq.ne.jp	

健康麻雀同好会は**毎月 1 回日曜日の午後**開催しております。お仕事のある方にも配慮しました。毎回 12 名前後で 4 半荘、12 月には、年間表彰式兼懇親会で一年の総まとめと会員相互の懇親を深めております。最近では子供や女性のファンも増えてるそうです。当会には女性はおられません。が今後女性で 1 卓出来るのが夢です。1 年のいつからでも参加できます。ルールや点数が数えられ

なくても大丈夫です。ちょっとした頭の体操のつもりで気軽に始めてみませんか？新入会員歓迎募集中！

競馬観戦を楽しむ会

幹事：京極 英二	090-2417-5618
eijijingji65@gmail.com	

競馬観戦を楽しむ会はお陰様で 2 年経過しました。まだ会員数は少ないですが、今後も継続して行きたいと考えております。**次回は 10 月開催予定です**。興味のある方はご参加下さい。

④学生スポーツ応援

荒ぶる会（ラグビー）

幹事：庄山 幸司	090-6027-8404
ko_shoyama@ybb.ne.jp	

荒ぶる会は早稲田ラグビーを応援する会です。（早稲田大学ラグビー部第二部歌「荒ぶる」から拝借した名前です）グラウンドを走り回り、ぶつかり合う選手たちと一体となり、喜んで、悔しがって応援しましょう。

【活動】

- ・春（4 月-6 月）に早稲田大学上井草グラウンド（ラグビー部本拠地）で行われる春季交流戦、練習試合を応援します。（上井草に向かって近場の街歩きも楽しめます）
 - ・秋（9 月-10 月）本シーズン応援に備え懇親会
 - ・冬（11 月-12 月）関東大学ラグビー対抗戦応援
 - ・早稲田-帝京、早稲田-慶応、早稲田-明治
 - ・祝勝会：明治戦後、祝杯をあげます（負けても）
- 皆様の入会、参加をお待ちしております。

早慶戦を応援する会（野球）

幹事：生川 博	090-5302-2775
hiroikawaikiiki@outlook.jp	

当会は、毎年神宮球場で、東京六大学野球リーグ戦の**春季と秋季の早慶 1 回戦**を観戦・応援しています。打球の快音と行方、ファインプレーに一喜一憂する歓声と溜息。球場ならではの臨場感に浸ってみませんか。終了後、球場近くの居酒屋で試合の振り返り談義に花が咲き、楽しいひと時を味わっています。是非ご参加ください。

2026 年秋季の予定：10 月 31 日（土）13 時～

会員から

連載 2 回目

地震発生のメカニズム (2)

野尻 明美(昭 38・工研修)

首都直下地震と液状化火災

今回は地震発生のメカニズムについて定説の活断層が切れたり、プレート間の歪みが限界となつてずれたりして起きるのではなく「マグマ溜まりの中の水が酸素と水素に分解してこれが爆発することで起きるのです」と説明しました。直下型地震は陸のプレート内でのマグマ爆発でその上にある地盤にひびが入り、これを活断層とよんでいるのです。



103 年前になりましたが、関東大震災は直下型地震で 11 万人の命が失われ東京下町は焼け野原です。今話題の首都直下地震は関東大震災と同じメカニズムでこの 30 年で 80% の確率で起きることです。

そのメカニズムは定説では地図(内閣府「中央防災会議」が想定した震源 MAP)のように東京湾の奥で 5 本、下町では 3 本、その他に多摩地方で 8 本の活断層が切れて、茨城県では 2 か所で太平洋プレートが沈み込んで起こす海溝型の地震を

想定しているのです。その中にはコンクリート杭を断層と見間違った立川断層も含まれており、到底納得できません。

その地震での死者は僅かに 6 千人とのことです。大正時代に比べて人口は 3 倍以上、湾岸への進出や地下インフラの拡大などの他にタワーマンション群や超高層群は長周期震動で共振して大きな被害となるなどは関東大震災では経験していません。軟弱地盤は液状化することで含浸しているメタンガスが地下水とともに湧出してマンホールを浮かび上がらせると同時に火災旋風のような大火となります。当時地盤の硬い多摩地方や山の手台地でも昼食の準備はしていましたが、火災は起きていません。

しかし、火災学者はこの火災の原因が電気であるので、今は感震ブレーカーを配っているので火事にならないはずであるとして無視しているようです。関東大震災の同時多発の火事で奪われた 11 万人の命が無駄になっています。

首都圏が載っているプレートは、太平洋プレートとフィリピン海プレートおよびユーラシアプレートの 3 枚が合流している厚さが 200 km 以上ある分厚い「伊豆衝突帯プレート(仮称)」であると考えているので、その中で小さいマグマが沢山発生し、これが纏まって大きなマグマ溜まりとなって一気に爆発して起きた関東大震災のような巨大な首都直下地震となるには、かなりの時間がかかるとしています。

今回は南海トラフ地震と津波火災の説明です。

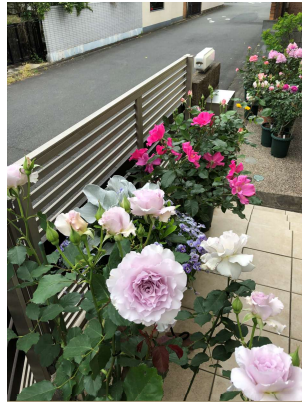


関東大震災での旧被服廠跡で起きた火災旋風。足下は液状化の水が湧き出し服を着たまま、布団をかぶったまま死んでいる人は焼死ではない。大量の火炎に酸素が奪われ無酸素空気での窒息死のはず。飛ばされた人は 15 km、千葉の市川で落ちた。

バラの魅力について

高橋 治行 (昭 46 理工)

皆さんは庭一杯に咲いているバラ、垣根からこぼれ咲いているバラを見て美しいと感動した事があると思います。バラは花の女王と言われるだけあって、世界中で愛されています。でも育てるのは面倒だと思っています。最近ではバラも随分育てやすくなっています。そんな事も含めてバラの魅力を少しお話ししたいと思います。



＜香り＞

私がバラにはまったきっかけはバラの香りでした。たまたま買ってきて庭に植えたバラが「マリアカラス」という品種で、その色、形も気に入っていましたが、香りを嗅いだ瞬間その高貴で甘い香りに魅了されました。

その後は香りの良いバラを選ぶようになりました。香りにも色々な種類がある事が分かり、花が咲くと香りを楽しんでいます。香りは大まかに分類があり、ティー、フルーツ、ダマスク等がその例です。似ていても少しずつ異なり、自分の好みが見つかるようになります。

＜花の形＞

一般的に花が開ききるより咲き始めの形の方が新鮮で気品が有って美しいと感じると思います。でも近くから１輪ずつ見る美しさと、離れてバラ全体の美しさを見るのでは楽しむ目的が変わってきます。

花の高さ（高いほど高貴で気品がある雰囲気）、**花の大きさ**、**花びらの数**、**花びらの形** などそれぞれの良さが有って、気に入った花を見つけるのは楽しいものです。

＜花の色＞

花の色はピンク、赤、紫、黄色、白 などと言ったら簡単ですが、その色合い、グラディエーションは無限にあり、更に透明感や光の反射具合など、選ぶのも大変なくらいです。

＜最近の進化 耐病性＞

バラが敬遠される大きな理由の一つが、「バラ

は手間が大変」です。バラは病気になりやすく、頻繁に殺菌剤を散布しなければならないのが常識でした。

ところが最近では徐々に病気に強い品種が開発され、耐病性のクラス分けが表示される様になってきています。最新では殆ど薬剤を使わなくても良い品種が出ています。バラ好きにとって、まさに革命的です。

＜最近の進化 花もち＞

香りの強いバラほど花がすぐ散ってしまう事はバラ好きにとって常識の悩みでした。我が家でも、花が満開になったらすぐ切り取らないと花びらが散って掃除が大変になる品種があります。ところが最近、香りがするのに花の寿命が長い品種が開発され始めました。

ざっくりバラの着目点についてお話しましたが、進化したバラを少しずつ入手しようと今色々調べて楽しんでいる今日この頃です。

その条件は“**花が奇麗で、香りが良くて、花もちが良くて、病気に強く、とげが少なく暑さにも強いバラ**”

我が家は庭が狭いので、ほとんど鉢植えで育てていますが、皆さんもバラは如何でしょうか。



同好会に想う

小笠原 豊 (昭 40 政経)

6月の下旬、永らく休止していた「史跡巡り同好会」の幹事3人が集合し、次回の構想の検討を試みた。何と、一年半ぶりの集まりだった。そのような折、日野稲門会の12在る同好会を一度立ち止まって、考えて見ようと思う。

日野稲門会は総会、イベントとして、新春懇談会、美術作品展、秋の収穫祭があり、そこに12の同好会が存在している。この同好会に、変化がでてきたのではないのでしょうか。一方ここ2、3年の間に各人が知恵を出し、毎年いくつかトライアンドエラーの行事を創り、楽しんでいる。

これらの行事の中で、一例を挙げるなら、私が参

加した「早慶レガッタ」(写真)だ。この行事は、未知の世界を歩く、新たに発見する、スポーツ観戦をする、食事をするなど単一の活動ではなく、一通貫で楽しむことで価値観の多様性に合致し、好奇心をあおる行事になっている。



一方、歴史ある同好会は高齢化に伴い、発展系と衰退系に分かれてきたように感じる。また、同好会と行事の統一化も見られてきた。

稲門会の組織の良い所は仲間たちが社会的背景や年齢に関係なく、フラットに繋がれる心地よい関係にあり、適材適所による役割や自分たちの立ち位置を見出してくれている。

同好会と行事は、会員増強の為のPRツールとして必要である。その為に、新たなガイドラインを設けたらどうでしょうか。

会員募集

皆さんのお友達・お知り合いで、日野市に在住・在職・ゆかりある早稲田大学卒業生を日野稲門会に勧誘ください。

こちらのホームページに楽しいイベントや同好会活動を掲載しています。

メールでも申込できます。



日野稲門会ホームページ



入会申し込みはコチラ

会員の動き

【新会員】

風祭 舞子 平 23 教育 国語国文
芳賀 寅之介 法 2 年生(大学生)

【退会会員】

石川 宏 町谷 昌良 石井 豊
諏訪 昭三 古澤 寿美枝 内村 慶之

校友会費の納入のお願い

校友会費は、大学事業への支援、奨学金など学生への支援、稲門会活動の支援に充てられています。

日野稲門会も校友会から多額の補助を受けております。

校友会費のご納入にご理解をお願いします。

編集後記

・会報の編集集中に熊本県でマグニチュード 7 超の巨大地震が起きました。最近では東北地方はじめ各地で地震のニュースがあり、皆さんも気になっていることでしょう。1 月発行の「かわら版 8 号」から野尻明美さんに執筆いただいている「地震発生のメカニズム(連載)」は、私たちがテレビなどで見聞きする地震の解説に一石を投じる内容です。

いずれにしても日頃から地震や様々な災害に備えておくことは大事ですね。

・小笠原豊さんから同好会・イベントなど日野稲門会活動へのご意見ありがとうございます。会員が楽しく心地良い会にするためにも、皆様からのご要望やアイデアをお寄せください。

編集長 : 五十嵐 耕一(広報担当)

編集委員 : 宮本 誠二、秋田 叔彦、上田 實、
松島 修、青木 雅介、庄山 幸司、
山本 明、川名 達也

★日野稲門会のホームページ

<https://new.hinotomonkai.org/>

★日野稲門会広報担当のメールアドレス

hinotomonkai.kouhou@gmail.com